第 20 講　中世の社会経済

1　鎌倉時代の産業・経済

①農業・手工業(しゅこうぎょう)の発達

A　農業技術の改良

あ　畿内・瀬戸内における**二毛作**(にもうさく)の開始

い　多収穫米である大唐米(だいとうまい)〔赤米(あかまい)〕の導入

う　青草・堆肥(たいひ)にかわる新肥料**刈敷**(かりしき)・**草木灰**(そうもくばい)・厩肥(きゅうひ)の登場

え　西日本における**牛馬耕**(ぎゅうばこう)の普及

☆『松崎天神縁起絵巻』に，牛耕の様子が描かれている。

B　副業の進展

あ　**商品作物**の栽培

楮(こうぞ)・**藍**(あい)・**漆**(うるし)・**荏胡麻**(えごま)・苧(お)〔苧麻(ちょま)〕

い　手工業者の登場

鍛冶(かじ)・鋳物師(いもじ)・番匠(ばんしょう)・紺屋(こうや)・鎧師(よろいし)など

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②商業の発達

A　**定期市**(いち)の発達⇒月に**三度の市**＝**三斎市**(さんさいいち)

荘園・公領の中心，交通の要地，寺社の門前などに発達。年貢米や特産品の交換・売買が行われた。

☆**『一遍上人絵伝』**(しょうにん)**の備前国福岡市**(ふくおかのいち)など。

B　**行商人（振売**(ふりうり)**・連雀商人**(れんじゃく)**）**の出現

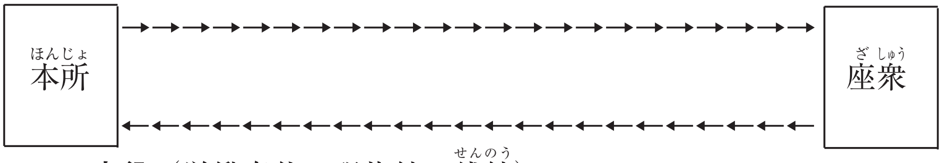
C　**見世棚**(みせだな)**〔店棚〕**の登場

京都・奈良・鎌倉などの都市に出現した**常設小売店舗**(てんぽ)

D　**座**の成長

平安末期に登場した，**商工業者の特権的同業者組合**。室町期までに発展したが，新儀(しんぎ)商人の出現や**戦国大名の楽市・楽座政策により，独占的・特権的な座は廃止された。**

保護（仕入れ・販売の独占権，営業税・関銭の免除）



座役（労働奉仕，現物納・銭納(せんのう)）

---

③貨幣経済の発達

A　**問丸**(といまる)**〔問**(とい)**〕**の発生

年貢・商品の中継ぎや委託(いたく)販売も行う，**運送・倉庫業者**。

B　**為替**(かわせ)**〔替銭**(かえぜに)**〕**の発生

遠隔地の商取引の貸借(たいしゃく)決済に，手形〔割符(さいふ)〕を使用。

C　**借上**(かしあげ)の発生

都市を中心とする高利貸業者。

D　無尽(むじん)（講）・頼母子(たのもし)（講）の普及

農村の共済的(きょうさいてき)な相互(そうご)金融制度。

E　荘園領主への**年貢の銭納**(せんのう)**〔代銭納**(だいせんのう)**〕**開始（地頭・荘官・郷司⇒荘園領主へ）

農民から地頭・荘官・郷司へ納入する段階では，依然(いぜん)現物納。

F　**貨幣の流通**

日宋貿易による宋銭の大量流入が，商業・交通の発達と連動。年貢の銭納化や都市における借上の発達を促進した。

G　生産力の向上による零細(れいさい)農民の自立

作人⇒名主(みょうしゅ)へ　　下人(げにん)・所従(しょじゅう)⇒作人へ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　室町時代の産業・経済

①農業の発達

A　特色

耕地面積の拡大が困難なこともあり，集約化・多角化が進展。

B　稲作の進歩

あ　灌漑(かんがい)・排水施設の整備・改善（水車に加(くわ)え，**竜骨車**(りゅうこつしゃ)を導入）

い　肥料の発達（**下肥**(しもごえ)〔人糞尿(じんぷんにょう)〕・魚肥(ぎょひ)の使用開始）

う　稲の品種改良（**早稲**(わせ)・**中稲**(なかて)・**晩稲**(おくて)）

え　二毛作の関東への普及と畿内における三毛作の開始

☆畿内の三毛作については，朝鮮からの使者宋希璟(そうきけい)が著した『老松堂(ろうしょうどう)日本行録(にほんこうろく)』に記述がある。

お　鉄製農具・牛馬耕の全国的普及

C　商品作物の多様化

楮(こうぞ)・**桑**・**茶**・漆・藍・荏胡麻(えごま)・苧(お)〔苧麻(ちょま)〕・**木綿**(もめん)**〔綿花**(めんか)**〕**など

---

②手工業の発達→全国的に座が結成され，各地で特産物の生産が発達。

A　**絹織物**

京都西陣，丹後，加賀，常陸(ひたち)，上野(こうずけ)，下野(しもつけ)，筑前(ちくぜん)など

B　麻(あさ)織物

越後など

C　**和紙**

播磨（杉原紙(すいばらがみ)**）**，美濃（美濃紙），**越前（鳥**(とり)**の子紙・奉書紙**(ほうしょ)**）**など

D　陶器

尾張（瀬戸焼・常滑焼(とこなめやき)），近江（信楽焼(しがらきやき)），備前（備前焼）など

E　**漆器**(しっき)

能登(のと)**（輪島塗**(わじまぬり)**）**，和泉(いずみ)（堺春慶塗(しゅんけいぬり)）など

F　金属

河内(かわち)（鍋(なべ)），能登・筑前（釜(かま)），出雲（鍬(くわ)），山城粟田口(あわたぐち)・相模(さがみ)鎌倉・備前長船(おさふね)（刀剣）など

G　酒造業

京都・大和・摂津・河内など

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③諸産業の発達

A　漁業

専業漁師（りょうし）の出現，上方（かみがた）を中心とした漁法（ぎょほう）の進歩。

☆地曳網（じびきあみ）・刺網（さしあみ）などの網漁（あみりょう）が発達。

B　**製塩業**

塩田（えんでん）の進歩（揚浜（あげはま）法⇒**古式入浜（こしきいりはま）法**へ）

C　鉱業

甲斐・伊豆の金山，**但馬生野（たじまいくの）・石見（いわみ）大森の銀山**など，鉱山の開発が進む。

---

④商業の発達

A　応仁の乱後，**六斎市（ろくさいいち）**が登場。

B　市座（いちざ）（＝市の特定商人の販売座席）の設定

C　振売（ふりうり）・連雀（れんじゃく）商人の増加と**女性の行商参加（大原女（おはらめ）・桂女（かつらめ）**など**）**

D　見世棚〔店棚〕の増加

E　専門市場〔卸売（おろしうり）市場〕の発生

京都三条・七条の米場（こめば），京都六角・淀（よど）の魚市（うおいち）など。

F　**全国的な座の結成**

大山崎の油座（石清水（いわしみず）八幡宮の末社離宮（りきゅう）八幡宮が本所），北野神社の麹（こうじ）座，祇園社（ぎおんしゃ）の綿（わた）座・材木座など。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑤貨幣経済の発達

A　流通の進展

年貢銭納（せんのう）〔代銭納〕の一般化，遠隔地取引の拡大による為替（かわせ）〔替銭（かえぜに）〕利用の増加。

B　貨幣の種類⇒統一貨幣はなし

宋銭，元銭，**明銭**（**洪武（こうぶ）通宝**・**永楽（えいらく）通宝**・宣徳（せんとく）通宝）など。

☆粗悪（そあく）な鐚銭（びたせん）（**私鋳銭（しちゅうせん）**など）も大量に流通。

C　混乱

悪貨の横行⇒**撰銭（えりぜに）**行為の増加⇒貨幣の円滑（えんかつ）な流通を阻害

D　対策

幕府や戦国大名は，**撰銭令（えりぜにれい）**（**悪銭と良銭の交換率規定・特定の悪銭流通の禁止など**）を発布するが，効果は不十分。

E　都市金融業者（**土倉（どそう）**・**酒屋**）の発達

幕府は土倉役〔倉役〕・酒屋役を得るかわりに，これらを保護。

☆**寺院**も**祠堂銭（しどうせん）**の名目で集めた銭（ぜに）を，高利で貸し付けていた。

F　無尽（むじん）（講）・頼母子（たのもし）（講）の発達

---

⑥交通の発達

A　**発達の要因**

地方産業の発達による遠隔地取引の活発化

B　海上交通の発達

廻船（かいせん）の往来

C　陸上交通の発達

都市近郊における**馬借（ばしゃく）**・**車借（しゃしゃく）**の発達

D　**問屋（といや）**の発生

問丸〔問〕が，専門の卸売（おろしうり）商人に発展したもの。

☆商品の運送・保管・売買の他，商人宿（やど）を兼ねる。

E　**関所の発達**

荘園公領制の崩壊による公家・寺社の困窮⇒**関銭・津料の徴収をはかる**

☆交通･通商を著（いちじる）しく阻害（そがい）したので，**戦国大名により撤廃（てっぱい）命令**が出された。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈*Note*〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 20 講　中世の社会経済　テスト

1　中世には畿内・瀬戸内で二毛作が始まり多収穫米も伝わったが，その名称とは？
①　ジャポニカ種　②　大唐米〔赤米〕　③　切米　④　蔵米

2　中世の代表的な灯油の原料となった商品作物とは？
①　漆　②　荏胡麻　③　菜種　④　紅花

3　中世には大工を何とよんだか？
①　鍛冶　②　鋳物師　③　番匠　④　紺屋

4　平安末期に登場し鎌倉期に成長，室町期に発展した，商工業者の特権的な同業者組合とは？
①　講　②　結　③　座　④　株仲間

5　定期市の三斎市が六斎市となったのは，いつごろの事か？
①　元寇　②　建武の新政　③　南北朝合一　④　応仁の乱

6　日本に輸入された明銭としてふさわしくないものを一つ選べ。
①　洪武通宝　②　永楽通宝　③　宣徳通宝　④　寛永通宝

7　遠隔地の取引・決済を，貨幣を使わず手形〔割符〕で決済する方法を何というか？
①　徳政　②　借上　③　為替〔替銭〕　④　両替

8　室町時代後期から導入された，複数名で動かす揚水機とは？
①　なげつるべ　②　水車　③　竜骨車　④　踏車

9　室町時代の稲の品種改良の例としてふさわしくないものを一つ選べ。
①　陸稲　②　早稲　③　中稲　④　晩稲

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　室町時代，高級絹織物の生産で有名になった，京都の地名とは？
　①　西陣　　②　桐生　　③　伊勢崎　　④　結城

11　播磨国の特産品である和紙の名称とは？
　①　杉原紙　　②　鳥の子紙　　③　奉書紙　　④　檀紙

12　2007 年にはユネスコの世界文化遺産にも登録された，石見国の銀山とは？
　①　生野銀山　　②　大森銀山　　③　阿仁銀山　　④　佐渡銀山

13　室町時代の高利貸しとしてふさわしくないものを一つ選べ。
　①　借上　　②　土倉　　③　酒屋　　④　寺院

14　中世の運送業者としてふさわしくないものを一つ選べ。
　①　問丸　　②　馬借　　③　車借　　④　振売

15　悪銭との交換率の規定や，特定の悪銭（私鋳銭など）流通の禁止などを規定した，幕府や戦国大名が発した法令とは？
　①　徳政令　　②　撰銭令　　③　楽市令　　④　棄捐令

解答

1	②	2	②	3	③	4	③	5	④
6	④	7	③	8	③	9	①	10	①
11	①	12	②	13	①	14	④	15	②

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。